Q&A一覧

質 問	回 答
子供の数が減ることによって統合されてなくなる学校が出てくるのか。そうなった時、地域の避難場所はどうなるのか。	学校の統廃合については、児童生徒数の減少だけではなく、校舎等の老朽化や地域状況を含む多面的な実態把握、学校施設・運営面での教育課題など様々な角度から検討します。その結果、指定避難所である小中学校がなくなる可能性があります。地域の避難所機能が失われることがないよう対応を検討して参ります。
今の時代の先生のあり方をどう思われて生徒と接しておられるのかをお聞きしたいです。	児童生徒一人ひとりの良さを見つけたり、社会性を育むことが大切であると考えています。また、安心・安全な生活が送れるよう自己決定の場を提供し、自己肯定感・自己有用感を育むように子どもに関わることが大切だと考えています。

Q&A一覧

質 問	回 答
<p>中学校の支援級在籍者の補助員について、増員を希望しております。補助をつけていただだけで通常学級で学ぶことができる子どもたちがいます。お考えをお聞かせください。</p>	<p>特別支援教育支援員の配置については、すべての学校で支援の充実を図るために、適切な配置を進めて参ります。具体的には、令和4年度24人、令和5年度31人、令和6年度33人と支援員を増員し、支援の充実に努めております。中学校につきましても、支援を必要としている状況を確認しながら、順次対応を進めているところです。今後も、支援員の確保や研修の充実にも努め、質の高い支援を提供できるように取り組むとともに、すべての児童生徒が適切な支援を受けられる環境の整備に努めて参ります。</p>
<p>子どもの人数が減少し、統合を考える中学校について、一部の生徒の通学が遠くなった等、困難になるかと思われるが、それに対する対策は考えているのか。</p>	<p>新たな学校づくりの検討により、児童生徒の通学距離が遠くなることなどの負担増加が生じる可能性があります。地域の実情やニーズを踏まえ検討して参ります。</p>

Q&A一覧

質 問	回 答
部活動の今後の在り方を教えてください。	高砂市では、令和5年度から休日の部活動地域移行の実証研究に取り組んでいますが、他市町が示しているように令和〇年度から部活動を廃止し、地域展開していくとはまだ決めていません。実証研究を進めたり、受け皿確保のために各種団体に聞き取りを行ったりしながら、今後の方向性を検討しているところです。
高砂市内の小学校と中学校の先行きがどうなるか。	児童生徒数・学級数の推移、校舎等の老朽化や地域状況を含む多面的な実態把握、学校施設・運営面での教育課題などの基礎資料を基に、適正規模・適正配置、求められる学習環境や地域との関係等を市民の皆様のご意見を伺いながら“これからの学校像”を具体化し、校区再編の検討をしていきます。令和9年9月末に策定する本計画の中で示したいと考えております。

Q&A一覧

質 問	回 答
学習面において、特色ある教育が見えづらいが、具体的に教えてほしい。	<p>高砂市では、学校教育ビジョン「START A MOVEMENT」を発行し、その中で「子ども主役の学び」を掲げています。具体的には、一人ひとりに合った学びを大切に、「自由進度学習」や「AIドリル」を活用しながら、子どもたちが自分で学びを調整する力を育む取り組みを進めています。</p> <p>また、友だちと協力しながら学ぶことも大切にしており、「知識構成型ジグソー法」や「ペア学習」、さらには「思考ツール」を使いながら、仲間と意見を交わし、深く考える学びを進めています。</p> <p>さらに、学びをより実践的なものにするために、産業界や大学などと連携しながら探究的な学びにも力を入れています。子どもたちが自ら問いを立て、調べ、考える機会を広げています。そして、その学びの成果をしっかりと発信できるよう、「プレゼン発表会」を推進し、自分の考えを伝える力を育てています。</p>

Q&A一覧

質 問	回 答
<p>統合有き、ある程度の規模が無いと存続が難しい。最低でも2から3クラスは必要との結論前提のアンケート、選択肢もそれを誘導するような内容。その様なアンケートに基づいて引き出された結果で正当な評価とは言えないのでは無いか？</p> <p>少人数教育、少数クラスは、はなから考えない・無理と言わんばかりの姿勢だが、世界的にはむしろ少人数教育が推奨されている。人口減少が必至の今こそ、その様な考えも検討に入れるべきと考えるが如何か？</p> <p>補助金目当ての政府案忖度の結論有きで論じる問題ではないと考える。</p>	<p>アンケートについては、児童生徒数の減少や校舎等の老朽化、教育環境の変化などの現状をお伝えするとともに、現時点において市民の方々が小中学校の最適な規模などをどのように考えられているのかを把握し、今後の計画策定の基礎資料として活用したいと考え実施いたしました。</p> <p>本計画は3年をかけて検討しますが、今回のアンケートだけでなく、適宜検討状況を市民の方々と共有し、ご意見をお伺いしながら進めて参ります。</p> <p>また、現在、高砂市では教科によって少人数教育を実施しています。今後も他市町の事例を研究しながら引き続き検討していきます。</p>

Q&A一覧

質 問	回 答
<p>(高砂小中学校が統廃合の対象となる場合)市長は利便性の高い、駅前人が集まるような施策を進めていて、高砂地区では、駅高架化に合わせてマンション等の再開発を計画している。サンモール跡地も進んではいないが数百戸単位のマンション計画があると聞く。荒井地区も市民病院の移転後の跡地等、再開発が行われれば荒井、高砂両駅前地区に若い世代が大量に流入する可能性があり、子供が増えるかもしれないが、それでも統廃合するのか。まちづくりの計画を踏まえて、統廃合時期を再開発後10数年経ってから、子供が減ってからは駄目なのか？一気に市内の学校を統廃合するのではなく、まちづくり計画に合わせた適切な時期を考えて欲しい。</p>	<p>高砂市においては、児童生徒数はピーク時から半減しており、校舎等の老朽化も著しいため、校区再編の必要性について検討しなければならない時期を迎えています。</p> <p>ご指摘のとおり、市内の再開発計画において具体的な時期、計画戸数などが判明次第、適宜、新たな学校づくりに反映したいと考えています。</p>

Q&A一覧

質 問	回 答
各会場で出た意見とその回答は教えて欲しいです。	各会場でいただいたご意見とその回答についてはまとめてホームページなどで公表いたします。
今後の小中学校の統廃合計画について知りたい。	児童生徒数・学級数の推移、校舎等の老朽化や地域状況を含む多面的な実態把握、学校施設・運営面での教育課題などの基礎資料を基に、適正規模・適正配置、求められる学習環境や地域との関係等を市民の皆様のご意見を伺いながら“これからの学校像”を具体化し、校区再編の検討をしていきます。令和9年9月末に策定する本計画の中で示したいと考えております。

Q&A一覧

質 問	回 答
<p>将来的に高砂市内の小学校と中学校を再編した上で新しく校舎を建てる場合、体育館などを第一次避難所としての防災機能も強化する考えはあるのか？</p> <p>近隣の住民が収容できる規模や設備など教育面と防災機能と両立してほしい。</p>	<p>新たな学校づくりを検討する中で、指定避難所である小中学校の体育館などについては、教育面だけではなく防災機能も併せて検討したいと考えております。</p>

Q&A一覧

質 問	回 答
子育て世代からは、外れた年代なので周りの状況を聞くと不登校になる人数が多い様に感じているのだが、本当にそうなのか？もしそうなら、その原因と対応策は、具体的に有るのか？	近年、不登校児童生徒の割合は増加傾向にあります。不登校になる原因はさまざまであり、「友人関係」「学業不振」「体調不良」「家庭環境」等があげられます。高砂市におきましても例外ではありません。高砂市では、不登校を生まない魅力ある学校づくりを推進し、不登校の未然防止に努めるとともに、校内サポートルームを設置し、不登校児童生徒支援員を配置しております。さらに、学校外の公的機関として教育支援センター（のびのび教室とサテライト）を開設し、不登校児童生徒の支援を行っております。また、不登校で悩む保護者のつどいも開催し、保護者支援にも取り組んでおります。

Q&A一覧

質 問	回 答
P T Aの任意入会について、未加入会員の対応について教えてください。	P T A未加入の保護者がいる場合でも、子どもたちの教育環境を最優先に考え、学校行事や教育活動においてすべてのこどもたちに平等な支援を行っています。ただし、卒業証書のホルダーや記念品など、児童生徒個人に渡す物品でPTA会費によって賄われているものについては、未加入の保護者から実費を徴収する場合があります。
今後学校はどうなっていくのでしょうか。高中の道路が広くなるとかなんとか。	児童生徒数・学級数の推移、校舎等の老朽化や地域状況を含む多面的な実態把握、学校施設・運営面での教育課題などの基礎資料を基に、適正規模・適正配置、求められる学習環境や地域との関係等を市民の皆様のご意見を伺いながら“これからの学校像”を具体化し、校区再編の検討をしていきます。令和9年9月末に策定する本計画の中で示したいと考えております。